

# 演芸部



## レクリエーション大会を終えて思う事

演芸部長 矢板橋重雄

早朝、集合時間には、すでに女性部、演芸部の皆さん方、それに市老連11ブロックの会長以下、役員の方が見えて、弁当等の区割を始めている。それにもまして、大ホールの入場を待つ、多くの人達の意気込みに驚く。午前の音楽療法士、山口理恵先生の懐メロ曲をピアノ伴奏で表現、演題の“自己の振り返り”講演が好評でした。

正午からの高齢者レクリエーション大会は、舞台上、袖口で、外へ出てと、最後のリハーサルをする、踊りのグループの人達の真剣な行動を見て、裏方である、女性部、演芸部の役割分担の人にも緊張が見える。主催者、来賓者挨拶に次いで、いよいよプログラムが始まる。

琴、歌、民謡、民踊に出演者も、大ホールに来場の皆様の声援で盛り上がる。歌謡ショーでは、カラオケグランプリ、今年度、優勝者、松下照代さん、準優勝者の大澤淳子さんの熱唱に、納得の皆さんで好評でしたね。

女性部の健康体操で始まるプログラム後半も順調に進んで何よりでした。風邪等での欠場者も居ましたが、塩津の皆さん方の“みちのく七福神”のめでたい民踊でグループが最

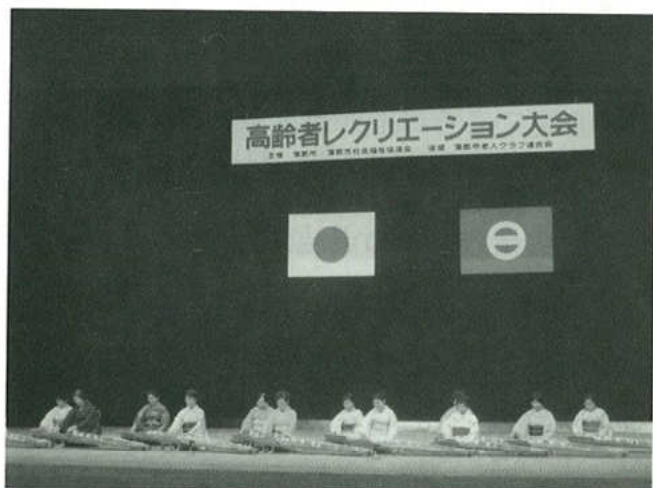
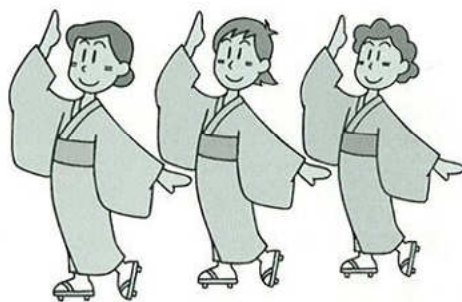


▲高齢者レクリエーション大会ゲスト出演者に花束

後まで、声援を受けながら会場の皆さんを送ってくれました。

勉強、練習の発表する場を頂けた出演者、その出演者を支えた関係各位のボランティアの人達、そして会場から万遍なく拍手、声援で支えて頂いた沢山の方々のお蔭で幕になりました。

昨年が続いて拙い進行役を、指導、助けて頂いた方々に心より感謝致します。今、反省する事、多々有りますが、市老連の大会を体験、経験出来た事に心よりありがとうございます。



高齢者レクリエーション大会(11月9日)市民会館大ホール